

# オーパス

齋藤三郎が



齋藤三郎(1956年)

齋藤三郎

一度定説化してしまおうと  
それをくつつがえし、或いは  
是正することが如何に  
困難であるかは一度でも  
経験したほどのものなら  
頷けると思う。



齋藤三郎「野球文献史話」第01回(1952年)

書いた野球作品

これは 野球史研究家・齋藤三郎（さいとう さぶろう 1895-1960）の著作目録です。

齋藤三郎は『日本野球史研究の骨格をつくった』とも言われる人です。  
没後62年の2022年には「野球殿堂」入りの候補者にも選ばれています。

けれども 彼の誠実な人柄や高度な研究成果もほとんど知られていません。  
そこで今回は 齋藤三郎が書いた野球関連の作品を目録にまとめました。

また 様々な人が書いた齋藤三郎の思い出などを  
「人々が見た野球人・齋藤三郎」と題して紹介します。

この小著が 齋藤三郎への理解をさらに深める一助ともなれば幸いです。

## 凡 例

目録の構成は 作品No. タイトル 掲載された新聞名・雑誌名 発行年月日などの情報や作品内容のほか  
野球殿堂博物館と国立国会図書館などの所蔵状況を記載しました。

◇野球殿堂博物館の所蔵欄に登録番号・請求記号・◎などがあるものは実際に所蔵を確認したものです

◇国立国会図書館の所蔵欄 デジタルアーカイブ略記号：D=インターネット公開（ログイン不要） d= ログイン必要資料

館= 国会図書館内限定公開 請求記号のみは デジタルアーカイブ未対応

※国会図書館に所蔵がない場合には 例外として国会図書館以外の所蔵先を記載している場合があります

# ◇齋藤三郎 野球著作目録

No.	タイトル	掲載 [分類]	巻(号)[頁]	発行年月日 —年齢—	発行者	内容	所蔵	
							野球殿堂	国会図書館
001	新國劇野球部 關西轉戦記	野球界 [雑誌]	16(01) [073]	1926.01.01 —30歳—	東京： 野球界社	新國劇の関西方面巡業での野球試合の成績と 名古屋市での試合中の事故報道について	登録番号 100009426	館 雑35-83
002	早慶戦時代6景 新國劇本郷座七月上演台本	週刊朝日 [雑誌]	15(29) [004-007]	1929.06.30 —33歳—	東京： 朝日新聞社	1906年秋の早慶戦を題材にした脚本。大規模劇場での 日本初の野球演劇。(第一景 早稲田大学附近のある 寿司屋/第二景 慶應義塾附近のある老フアンの家)	—	YA5- 1004
003	早慶戦時代6景 新國劇本郷座七月上演台本	週刊朝日 [雑誌]	16(01) [016-018]	1929.07.07 —33歳—	東京： 朝日新聞社	(第三景 三田綱町 慶應グラウンドの一隅 / 第四景 戸塚 早稲田大学グラウンドの一隅 / 第五景 日比谷附近のある ビヤホール / 第六景 神宮球場)	—	YA5- 1004
004	「作者の言葉」	週刊朝日 [雑誌]	16(01) [017]	1929.07.07 —33歳—	東京： 朝日新聞社	早慶戦時代を執筆した経緯や内容について 書いたもの。執筆日付は1929年06月24日	—	YA5- 1004
005	運動精神の眞を探ねて 「早慶戦時代」について	讀賣新聞 [新聞]	(18810) [朝刊05面]	1929.07.09 —33歳—	東京： 朝日新聞社	スポーツマンシップについての感想を述べたもの	—	YB-41
006	日本野球物語 明治初年の野球と当時のルール【上】	アサヒ・スポーツ [雑誌]	12(06) [019,027-028]	1934.03.15 —38歳—	東京： 朝日新聞社	明治時代初期の日本の野球事情を物語風に 書いた連載の第1回	ZA A 12	YA- 596
007	日本野球物語 明治初年の野球と当時のルール【中】	アサヒ・スポーツ [雑誌]	12(07) [018-019]	1934.04.01 —38歳—	東京： 朝日新聞社	明治時代初期の日本の野球事情を物語風に 書いた連載の第2回	ZA A 12	YA- 596
008	日本野球物語 明治初年の野球と当時のルール【下】	アサヒ・スポーツ [雑誌]	12(09) [024-025]	1934.04.15 —38歳—	東京： 朝日新聞社	明治時代初期の日本の野球事情を物語風に 書いた連載の第3回	ZA A 12	YA- 596
009	国際野球試合の濫觴 イムプリー事件【上】	アサヒ・スポーツ [雑誌]	12(16) [018-020]	1934.07.15 —38歳—	東京： 朝日新聞社	1890年の一高と明治学院との試合中におこった 「インプリー事件」を題材とした読物の第1回	ZA A 12	YA- 596
010	国際野球試合の濫觴 イムプリー事件【下】	アサヒ・スポーツ [雑誌]	12(17) [025-027]	1934.08.01 —38歳—	東京： 朝日新聞社	1890年の一高と明治学院との試合中におこった 「インプリー事件」を題材とした読物の第2回	ZA A 12	YA- 596
011	野球の變遷 爐邊球談	アサヒ・スポーツ [雑誌]	13(03) [028-029]	1935.02.01 —39歳—	東京： 朝日新聞社	「春山・青年野球ファン」と「秋田・野球通の老人」が 問答形式で野球の蘊蓄を語る読物	ZA A 13	YA- 596
012	本朝の野球學、事始め① ストレンジの「戸外遊戯」 當時は三正球・七凡投	東京日日新聞 [新聞]	(21770) [朝刊13面]	1937.03.06 —41歳—	東京： 東京日日 新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第1回。 1883年6月に発行されたF・W・ストレンジの “Outdoor Games”などについて述べたもの	—	YB-6

No.	タイトル	掲載 [分類]	巻(号)[頁]	発行年月日 —年齢—	発行者	内容	所蔵	
							野球殿堂	国会図書館
013	本朝`野球學、事始め② (あんまりべんけうばかりすると)海内學者競焦腦(ボックリしんでしまふぞ)不測弊害必然勢	東京日日新聞 [新聞]	(21771) [朝刊11面]	1937.03.07 —41歳—	東京：東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第2回。石藤豊太の談話や下村泰大[編輯]『西洋戶外遊戯法』(1885年3月発行)などを紹介	—	YB-6
014	本朝`野球學、事始め③ 坪井氏の著書は最古のものでない	東京日日新聞 [新聞]	(21772) [朝刊09面]	1937.03.08 —41歳—	東京：東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第3回。明治十年代頃までの用具やルールなどについて	—	YB-6
015	本朝`野球學、事始め④ 既に提唱されたチェンジ・オブ・ペース	東京日日新聞 [新聞]	(21773) [朝刊11面]	1937.03.09 —41歳—	東京：東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第4回。1885年4月に発行された坪井玄道・田中盛業[編纂]『戶外遊戯法』の内容などについて	—	YB-6
016	本朝`野球學、事始め⑤ 鮮血淋漓の野球 インブリー事件の真相	東京日日新聞 [新聞]	(21774) [朝刊13面]	1937.03.10 —41歳—	東京：東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第5回。「筆華」(一高校友会雑誌の前身)などに掲載された記事を紹介	—	YB-6
017	本朝`野球學、事始め⑥ 運動の外道 異端視された揺籃期	東京日日新聞 [新聞]	(21775) [朝刊13面]	1937.03.11 —41歳—	東京：東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第6回。中馬庚が一高校友会雑誌に発表した記事などを紹介	—	YB-6
018	本朝`野球學、事始め⑦ 手袋の妙技 一高黄金時代の異彩	東京日日新聞 [新聞]	(21776) [朝刊09面]	1937.03.12 —41歳—	東京：東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第7回。一高校友会雑誌に掲載された記事から明治20年代の一高の野球状況を紹介	—	YB-6
019	本朝`野球學、事始め⑧ 意気で戦ふ 外人軍撃破の一高	東京日日新聞 [新聞]	(21777) [朝刊11面]	1937.03.13 —41歳—	東京：東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第8回。雑誌「小国民」1896年7月号に掲載された記事から一高と外国人チームとの最初の野球試合を紹介	—	YB-6
020	本朝`野球學、事始め⑨ `決死の十二騎 横濱へ押し寄せ、軍記そつくりの記事	東京日日新聞 [新聞]	(21778) [朝刊09面]	1937.03.14 —41歳—	東京：東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第9回。明治30年に創刊された雑誌「運動界」の記事を紹介	—	YB-6
021	本朝`野球學、事始め⑩ 生命を的に 壮烈な往時の練習	東京日日新聞 [新聞]	(21779) [朝刊09面]	1937.03.15 —41歳—	東京：東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第10回。1902年10月に発行された『野球』(中馬庚[著]青井鉞男[増補])などの紹介	—	YB-6
022	本朝`野球學、事始め⑪ ミット排斥 痛さを耐へる訓練	東京日日新聞 [新聞]	(21780) [朝刊11面]	1937.03.16 —41歳—	東京：東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第11回。雑誌「兵庫縣尋常中學校校友會々報」第15号(1897年6月)に掲載された熊本五高と山口高校の野球試合の記事の紹介など	—	YB-6
023	本朝`野球學、事始め⑫ ボール張替 ミットもお手袋で	東京日日新聞 [新聞]	(21781) [朝刊11面]	1937.03.17 —41歳—	東京：東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第12回。高橋雄次郎[著]『新式ベースボール術』(1898年6月発行)などの紹介	—	YB-6
024	本朝`野球學、事始め⑬ 寺内中堅手 元陸相も昔日の花形	東京日日新聞 [新聞]	(21782) [朝刊11面]	1937.03.18 —41歳—	東京：東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第13回。雑誌「桐陰會雑誌」や『最新ベースボール術』(1898年8月発行)などの紹介	—	YB-6

No.	タイトル	掲載 [分類]	巻(号)[頁]	発行年月日 —年齢—	発行者	内容	所蔵	
							野球殿堂	国会図書館
025	本朝`野球學、事始め ⑭ 野球から生れた わが國のスポーツ文學	東京日日新聞 [新聞]	(21783) [朝刊 09面]	1937.03.19 —41歳—	東京 : 東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第14回。 1899年9月発行『ベースボール及クリケット』などの紹介	—	YB-6
026	本朝`野球學、事始め ⑮ 一高の不正摘發完譯 ルール出現の動機となる	東京日日新聞 [新聞]	(21784) [朝刊 13面]	1937.03.20 —41歳—	東京 : 東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第15回。 1901年10月に発行された高橋雄次郎[著] 『ベースボール術秘訣』などの紹介	—	YB-6
027	本朝`野球學、事始め ⑯ 規則翻譯に着手 あゝそれなのに一杯喰ふ	東京日日新聞 [新聞]	(21785) [朝刊 09面]	1937.03.21 —41歳—	東京 : 東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第16回。 1903年の2月に発行された一高の「野球部史」と 美満津商店が発行していた『野球年報』などの紹介	—	YB-6
028	本朝`野球學、事始め ⑰ これぞ誠の`事始め、 驚嘆すべき`野球使用、の科學性	東京日日新聞 [新聞]	(21786) [朝刊 09面]	1937.03.22 —41歳—	東京 : 東京日日新聞社	明治期の野球史を調べた連載の第17回。 1905年1月に発行された愛知一中學友會[編纂] 『野球使用』などの紹介	—	YB-6
029	日本最初の野球の書 ㊱ 一わが野球史上の`大事件、出版 の動機— 一高、外人軍を大破	讀賣新聞 [新聞]	(22328) [朝刊 04面]	1939.03.26 —43歳—	東京 : 讀賣新聞社	『ベースボール術』(1896年/高橋慶太郎)を入手した 経緯や内容などを書いた連載の第1回	—	YB-41
030	日本最初の野球の書 ㊲ 著者も現存、偶然の發見	讀賣新聞 [新聞]	(22329) [朝刊 04面]	1939.03.27 —43歳—	東京 : 讀賣新聞社	『ベースボール術』(1896年/高橋慶太郎)を入手した 経緯や内容などを書いた連載の第2回	—	YB-41
031	日本最初の野球の書 ㊳ 中馬氏より一年前の出版 まさに日本最初の野球専門書	讀賣新聞 [新聞]	(22330) [朝刊 04面]	1939.03.28 —43歳—	東京 : 讀賣新聞社	『ベースボール術』(1896年/高橋慶太郎)を入手した 経緯や内容などを書いた連載の第3回	—	YB-41
032	『日本野球文献解題』	齋藤三郎 [著書]	[序,001- 054,正誤]	1939.08.26 —44歳—	東京 : 齋藤三郎	明治~大正末年までの野球関係の書籍178冊に 解題をつけて紹介した研究書 (54p 23cm / 50部限定・非売品)	請求記号 H01 登録番号 100005621	d 783.7- Sa282n
033	野球の渡來年代に就て ① 確たる記録なし 傳へられる三つの説	讀賣新聞 [新聞]	(22590) [朝刊 04面]	1939.12.15 —44歳—	東京 : 讀賣新聞社	日本への野球の渡來年代を 1872(明治5)年と する自説を初めて発表した連載記事の第1回	—	YB-41
034	野球の渡來年代に就て ② ウイルソンの餘技 神田開成校に誕生 五六年説 文献 野球の來歴	讀賣新聞 [新聞]	(22591) [朝刊 04面]	1939.12.16 —44歳—	東京 : 讀賣新聞社	日本への野球の渡來年代を 1872(明治5)年と する自説を初めて発表した連載記事の第2回	—	YB-41
035	野球の渡來年代に就て ③ `球の虫、三人組 初めてやつた人々素描	讀賣新聞 [新聞]	(22592) [朝刊 04面]	1939.12.16 —44歳—	東京 : 讀賣新聞社	日本への野球の渡來年代を 1872(明治5)年と する自説を初めて発表した連載記事の第3回	—	YB-41
036	野球の渡來年代に就て ④ 明治七年 牧野伯輸入説 最古の五年説 確證欲し	讀賣新聞 [新聞]	(22594) [朝刊 04面]	1939.12.18 —44歳—	東京 : 讀賣新聞社	日本への野球の渡來年代を 1872(明治5)年と する自説を初めて発表した連載記事の第4回	—	YB-41

No.	タイトル	掲載 [分類]	巻(号)[頁]	発行年月日 —年齢—	発行者	内容	所蔵	
							野球殿堂	国会図書館
037	素手時代の少年野球 [練成の野球]	野球界 [雑誌]	32(02) [104-107]	1942.01.15 —46歳—	東京： 野球界社	齋藤三郎が少年時代に体験した野球の思い出をつづった読物	登録番号 100009772	館 雑35-83
038	『野球』命名前後	野球界 [雑誌]	32(04) [156-158]	1942.02.15 —46歳—	東京： 野球界社	「野球」という訳語ができた頃の様子を問答形式で書いた読物	登録番号 100009774	館 雑35-83
039	一高野球部の精神 [野球練成物語]	野球界 [雑誌]	32(09) [109-116]	1942.02.15 —46歳—	東京： 野球界社	1890年の一高と明治学院の試合中におきた「インブリー事件」などを題材とした読物	登録番号 100009779	館 雑35-83
040	脚絆草鞋掛けの野球 —一高覇権確立の鍵—	野球界 [雑誌]	32(12) [091-094]	1942.06.15 —46歳—	東京： 野球界社	1890年頃の東京周辺の学生野球を題材とした読物	登録番号 100009782	館 雑35-83
041	精神野球酣の頃 (覇者一高悲憤の雪辱)	野球界 [雑誌]	32(13) [089-093]	1942.07.01 —46歳—	東京： 野球界社	1893年の一高と慶応の2試合を題材とした読物	登録番号 100009783	館 雑35-83
042	野球文献解題	相撲と野球 (「野球界」改題)	33(03) [080-088]	1943.02.01 —47歳—	東京： 野球界社	明治期の野球史に関し「本朝`野球學、事始め」を発表した以後の研究成果	登録番号 100009797	館 雑35-83
043	野球理論確立の情熱 (野球文献解題2)	相撲と野球 (「野球界」改題)	33(07) [102-106]	1943.04.01 —47歳—	東京： 野球界社	『新式ベースボール術』(1898年/高橋雄次郎)をはじめ10冊の野球書を紹介・解説したもの	登録番号 100009799	館 雑35-83
044	一高時代の野球 —野球文献史解題3—	相撲と野球 (「野球界」改題)	33(11) [068-072]	1943.06.01 —47歳—	東京： 野球界社	守山恒太郎の著書『野球之友』(1903年)など3冊の野球書籍を紹介・解説したもの	登録番号 100009803	三康 図書館
045	野球綺談	ベースボール・ マガジン [雑誌]	03(01) [045]	1948.01.01 —52歳—	東京： ベースボール・ マガジン社	1890年のアメリカでの珍プレーと大正初期に早稲田大学で活躍した八幡恭助選手の逸話	登録番号 100007655	館 Z11-24
046	野球 むかしばなし	ジュニア・ ベースボール [雑誌]	01(02) [010-012]	1948.02.01 —52歳—	東京： 恒文社	野球が伝来した初期の逸話を少年向けに書いた読み物	登録番号 100011150	館 Z32-520
047	日本のクーパーズ・ タウンはどこか	ベースボール・ マガジン [雑誌]	03(04) [027]	1948.04.01 —52歳—	東京： ベースボール・ マガジン社	日本への野球伝来に関する時期や場所などについて自論の「明治五年説」を書いたもの	登録番号 100007655	館 Z11-24
048	野球千夜一夜 ボールの行方不明 驚異的な打率	野球界 [雑誌]	38(09) [028-029]	1948.09.01 —53歳—	東京： 博友社	野球に関する様々な逸話をつづった読物。3年以上の長期連載の第1回。大リーグ選手(ハンス・ワグナー、タイ・カッブ)の逸話を紹介	登録番号 100009828	YA- 554

No.	タイトル	掲載 [分類]	巻(号)[頁]	発行年月日 —年齢—	発行者	内容	所蔵	
							野球殿堂	国会図書館
049	野球千夜一夜 片手の大投手	野球界 [雑誌]	38(10) [022-023]	1948.10.01 —53歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第2回。 大正8・9年頃に東京のクラブチーム(オーロラ倶楽部)で活躍した伊佐野投手の逸話	登録番号 100009829	YA-554
050	野球千夜一夜 三振か本壘か	野球界 [雑誌]	38(11) [024-025]	1948.11.01 —53歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第3回。 アメリカ大リーグの試合でおこった珍プレーの紹介	登録番号 100009830	YA-554
051	野球千夜一夜 大井の猛打 奇想天外な練習法	野球界 [雑誌]	38(12) [026-027]	1948.12.01 —53歳—	東京：東博友社	野球に関する様々な逸話をつづった連載の第4回。 早稲田大学の元選手・大井齋と アメリカの野球チームの変わった練習方法など	登録番号 100009831	YA-554
052	野球千夜一夜 「逃げたら罰金だぞ」 ミットの発明者	野球界 [雑誌]	39(01) [032-033]	1949.01.01 —53歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった読物の第5回。 アメリカ大リーグの「デボー」選手の逸話と 捕手用ミットが発明された経緯について	登録番号 100009832	YA-554
053	野球千夜一夜 マスクをかけた一壘手 自動車と乳母車	野球界 [雑誌]	39(02) [044-045]	1949.02.01 —53歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第6回。 大正期に早稲田大学で活躍した水原義雄選手の逸話と アメリカ・大リーグの熱烈なファンのエピソードなどを紹介	登録番号 100009832	YA-554
054	野球千夜一夜 一人で三重殺 球神大に怒る (タイ・カップの痛打)	野球界 [雑誌]	39(03) [038-039]	1949.03.01 —53歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第7回。 アメリカでのトリプルプレーの逸話と タイ・カップに関するエピソードなど	登録番号 100009832	YA-554
055	野球千夜一夜 ホンスビーの復讐 夜間試合の嚆矢?	野球界 [雑誌]	39(04) [038-039]	1949.04.01 —53歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第8回。 アメリカ・大リーグの選手ロジャー・ホンスビーの逸話と 最初のナイトゲームについて	登録番号 100009832	YA-554
056	野球千夜一夜 前代未聞の始球式 短時間試合のレコード	野球界 [雑誌]	39(05) [032-033]	1949.05.01 —53歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第9回。 大隈重信の始球式での逸話や 明倫中學と神戸商業との短時間試合などの紹介	登録番号 100009832	YA-554
057	野球千夜一夜 試合最中の立眠り	野球界 [雑誌]	39(06) [040-041]	1949.06.01 —53歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第10回。 クリーブランド・インディアンスのポコ・チャイルド選手の 若き日のエピソードなど	登録番号 100009832	YA-554
058	野球千夜一夜 怪紳士の豫言	野球界 [雑誌]	39(07) [032-033]	1949.07.01 —53歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第11回。 ボストン・レッドソックスのジェニング監督のエピソードなど	登録番号 100009832	YA-554
059	野球千夜一夜 攻守の達人ワグナー	野球界 [雑誌]	39(08) [030-031]	1949.08.01 —53歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第12回。 ピッツバーグ・パイレーツのハンス・ワグナー選手に ついてのエピソードなど	登録番号 100009832	YA-554
060	野球千夜一夜 アムパイヤー杯食はざるジョンソンのスモーク ポール(お前はメラカ)馬車馬のやうなランナー	野球界 [雑誌]	39(09) [034-035]	1949.09.01 —54歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった読物の第13回。 ワシントン・セネタースのウォルター・ジョンソン投手に ついてのエピソードなど	登録番号 100009832	YA-554

No.	タイトル	掲載 [分類]	巻(号)[頁]	発行年月日 —年齢—	発行者	内容	所蔵	
							野球殿堂	国会図書館
061	野球千夜一夜 驚くべき谷口の遠投	野球界 [雑誌]	39(11) [034-035]	1949.10.01 —54歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第14回。谷口五郎投手(早稲田大学)のエピソードなどを紹介	登録番号 100009832	YA-554
062	野球千夜一夜 記録的な大スコア 隻脚の名外野手(驚くべきファインプレー)	野球界 [雑誌]	39(12) [042-043]	1949.11.01 —54歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった読物の第15回。アメリカでの大量得点試合やジョージ・アルバートソン選手についての逸話など	登録番号 100009832	YA-554
063	野球千夜一夜 これが本當の鐵腕投手 キック・エンド・ラン	野球界 [雑誌]	39(13) [036-037]	1949.12.01 —54歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった読物の第16回。アメリカでの投手の連投のエピソードとタイ・カップの走塁についての逸話など	登録番号 100009832	YA-554
064	野球千夜一夜 ファンの殉死哀れ 屋上から真逆様 無人のダブル・プレー	野球界 [雑誌]	40(01) [066-067]	1950.01.01 —54歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった読物の第17回。アメリカのワールド・シリーズでのファンの逸話とアメリカでの珍プレーの紹介など	登録番号 100009833	YA-554
065	野球千夜一夜 狙い打ちの秘訣 狼狽てなさんな	野球界 [雑誌]	40(02) [048-049]	1950.02.01 —54歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第18回。タイ・カップの打撃についてのエピソードとアメリカの大リーグでの珍プレーの紹介	登録番号 100009833	YA-554
066	野球千夜一夜 投手の最大球速 一念発起したカップ	野球界 [雑誌]	40(03) [062-063]	1950.03.01 —54歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第19回。ウォルター・ジョンソン投手の球速の測定とタイ・カップについての逸話など	登録番号 100009833	YA-554
067	野球千夜一夜 驚嘆したカップの走塁	野球界 [雑誌]	40(04) [072-073]	1950.04.01 —54歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第20回。タイ・カップの打撃や走塁についての逸話など	登録番号 100009833	YA-554
068	野球千夜一夜 初めての入場料 素晴らしいトリック	野球界 [雑誌]	40(05) [090-091]	1950.05.01 —54歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第21回。日本初の有料野球試合とアメリカと日本のトリック・プレーについての逸話など	登録番号 100009833	YA-554
069	野球千夜一夜 列車本塁打球を乗せて走る-タイ・カップ 奮戦のこと- 驚くべき遠距離猛打「畜生、おだてるな」鬼投手菊池	野球界 [雑誌]	40(06) [130-131]	1950.06.01 —54歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第22回。タイ・カップ、ハンス・ワグナー、ベーブ・ルース、ジミー・フォックスなどの逸話と明治時代の三高の菊池投手についての逸話など	登録番号 100009833	YA-554
070	野球千夜一夜 ストライキ悲話 人生意氣に感ず ファウル・ボールの悪戯	野球界 [雑誌]	40(07) [130-131]	1950.07.01 —54歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった読物の第23回。ニューヨーク・ジャイアンツのケリー選手の逸話とハンス・ワグナーの契約に関するエピソード、齋藤自身の新國劇時代の逸話など	登録番号 100009834	YA-554
071	野球千夜一夜 恐ろしくて、可笑しくて可哀そうなもの 偶然のいたずら 決闘状を突きつける これは耳寄りな話とほうもない男	野球界 [雑誌]	40(08) [130-131]	1950.08.01 —54歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった読物の第24回。ハンス・ワグナーのことや大正10年頃の早稲田大学の紅白戦の様子、アメリカ・大リーグでのピンチヒッターの逸話など	登録番号 100009834	YA-554
072	野球千夜一夜 友よ、私は行く 世界的な盗塁記録 驚くべき快技	野球界 [雑誌]	40(09) [130-131]	1950.09.01 —55歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった読物の第25回。シゴ・カブスのジュシュ・レイリーとジミー・コナー選手の逸話や1913年に来日したトリス・スパーカーについてのエピソードなど	登録番号 100009834	YA-554

No.	タイトル	掲載 [分類]	巻(号)[頁]	発行年月日 —年齢—	発行者	内容	所蔵	
							野球殿堂	国会図書館
073	野球千夜一夜 生か？死か？(デッドボール秘話) 有り得べからざる事 野球と三の数字	野球界 [雑誌]	40(10) [130-131]	1950.10.01 —55歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった読物の第26回。 デッドボールについてのアメリカと日本での逸話など	登録番号 100009834	YA-554
074	野球千夜一夜 六大学リーグの発足 その頃のペーブ・ルース 四球 か—三振か—さすがに段違いだ 偶然のいたずら	野球界 [雑誌]	40(11) [130-131]	1950.11.01 —55歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第27回。 東京三大リーグ発足時(1914年)の入場料規約、 ポストン・レッドソックス時代のペーブ・ルースの紹介記事など	登録番号 100009834	YA-554
075	野球千夜一夜 荒つぽかつた昔の野球 日米遠投 記録 ルースは何と言った	野球界 [雑誌]	40(12) [130-131]	1950.12.01 —55歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第28回。 1800年代の野球についてのエピソードやアメリカと 日本の野球選手の遠投記録、ペーブ・ルースの逸話など	登録番号 100009834	YA-554
076	野球千夜一夜 これが本當の犬と猿 國寶的な心臓 命 あっての物種	野球界 [雑誌]	41(01) [130-131]	1951.01.01 —55歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第29回。 球審と選手の不仲の逸話、太田四洲のこと、 ポストン・レッドソックスのジョー・ルシー投手の逸話など	登録番号 100009835	YA-554
077	野球千夜一夜 素手で難球をつかむ 心臓の強 い審判 宮崎捕手 空前の名審判	野球界 [雑誌]	41(02) [130-131]	1951.02.01 —55歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第30回。 1912年に来日したオール・マニラの選手の好プレー、観客席で 審判をした球審、早稲田大学の宮崎捕手の逸話など	登録番号 100009835	YA-554
078	野球千夜一夜 誤植恐るべし 六代目の野球 スライデ ングの代りにトンボ ホンスビーの初陣	野球界 [雑誌]	41(03) [130-131]	1951.03.01 —55歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第31回。 アメリカ・大リーグのジャック・ハトリックス選手の逸話、 六代目尾上菊五郎、ロジャー・ホンスビーの逸話など	登録番号 100009835	YA-554
079	野球千夜一夜 谷口投手阿修羅の奮闘 奪いたる三振 二十有五 ワグナーは果して人間か？	野球界 [雑誌]	41(04) [128-129]	1951.04.01 —55歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第32回。 早稲田大学の谷口投手の逸話、 ハンス・ワグナー選手のエピソードなど	登録番号 100009835	YA-554
080	野球千夜一夜 藝能人の野球 てんやわんやの大騒ぎ	野球界 [雑誌]	41(05) [128-129]	1951.05.01 —55歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第33回。 大正10年頃の浅草の芸能人野球のエピソードなど	登録番号 100009835	YA-554
081	野球千夜一夜 拳闘？野球？ 比・布対戦 走者ノックアウト あわや大乱闘 ブードロー戦法	野球界 [雑誌]	41(06) [128-129]	1951.06.01 —55歳—	東京：東博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第34回。 1926年におこなわれたフィリピンチームとハワイチームとの試合での 逸話とレッド・ウィリアムズの打撃への対策のことなど	登録番号 100009835	YA-554
082	野球綺譚 あの男だけは真平だ	富士 [雑誌]	04(06) [168-169]	1951.06.01 —55歳—	東京：東世界社	八幡恭助(大正時代の早稲田大学選手・ 岩手県出身)の逸話	—	館 雑52-31
083	野球綺譚 スパイクは剃刀の如く	富士 [雑誌]	04(07) [072-073]	1951.07.01 —55歳—	東京：東世界社	旧制 成城中学(今の成城高校・東京都新宿区) 野球部の大室三郎選手(法政大学)の逸話など	—	館 雑52-31
084	野球綺譚 不思議な拍手	富士 [雑誌]	04(07) [168-169]	1951.07.01 —55歳—	東京：東世界社	1924年11月にロンドンで行われた大リーグの エキシビジョンゲームでのエピソードなど	—	館 雑52-31

No.	タイトル	掲載 [分類]	巻(号)[頁]	発行年月日 —年齢—	発行者	内容	所蔵	
							野球殿堂	国会図書館
085	野球千夜一夜 あゝ!運命の一球 成層圏的猛飛球 神宮球場の太陽安打	野球界 [雑誌]	41(07) [124-125]	1951.07.01 —55歳—	東京: 博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第35回。 1917年の夏の全国中等学校野球大会での逸話と 新國劇での齋藤自身のピッチャーなど	登録番号 100009836	YA- 554
086	野球千夜一夜 菅瀬十九回を完投す 英雄からバカヤロー	野球界 [雑誌]	41(08) [124-125]	1951.08.01 —55歳—	東京: 博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第36回。 1909年の慶應義塾とウイスコンシン大学との試合での 菅瀬一馬の逸話とアメリカの野球試合でピッチャーなど	登録番号 100009836	YA- 554
087	野球千夜一夜 乃木大将と野球 沢正のバッティング 一机龍之介そっくり	野球界 [雑誌]	41(09) [128-129]	1951.09.01 —56歳—	東京: 博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第37回。 乃木希典(学習院長)や新國劇の澤田正二郎についての エピソードの紹介など	登録番号 100009836	YA- 554
088	野球千夜一夜 マッキー投手の怪腕 口は禍の門	野球界 [雑誌]	41(10) [124-125]	1951.10.01 —56歳—	東京: 博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第38回。 アメリカ・シアトルの日本人球団「美香登(ミカド)倶楽部」の マッキー投手や齋藤三郎自身のエピソードなど	登録番号 100009836	YA- 554
089	野球千夜一夜 心臓の強いアンパイア 失策の悲劇 兄弟チーム	野球界 [雑誌]	41(11) [124-125]	1951.11.01 —56歳—	東京: 博友社	野球に関する逸話をつづった連載の第39回。 若い頃の齋藤自身のエピソードの紹介など	登録番号 100009836	YA- 554
090	野球文献史話 ① 野球はこうして伝わり 神田一ツ橋広場で行われた	読賣スポーツ [雑誌]	05(03) [072-075]	1952.03.01 —56歳—	東京: 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第1回。 生れはイギリス/ 「好球生」の貴重な投書/明治六年渡来説は疑問/ 石藤博士大いに叱る など伝来初期の状況について	ZY Y 5	YA- 554
091	野球文献史話 ② 一試合半日ばかり 休憩入り古式野球	読賣スポーツ [雑誌]	05(04) [050-052]	1952.04.01 —56歳—	東京: 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第2回。 珍重された野球用具/ 現在と大差ないルール/進歩的な「戸外遊技法」など 1886年頃までの野球の状況について	ZY Y 5	YA- 554
092	野球の伝わったころ	中学時代 [雑誌]	04(02) [072-075]	1952.05.01 —56歳—	東京: 旺文社	野球が伝来した明治時代初期のことを中学生 向けにわかりやすく書いた読み物	—	館 Z32-469
093	野球文献史話 ③ 一高を騒がせた インブリー事件	読賣スポーツ [雑誌]	05(06) [071-073]	1952.05.01 —56歳—	東京: 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第3回。 天馬空をゆく一高/ 対明治学院戦が発端/正岡子規のノートなど1890年の インブリー事件について	ZY Y 5	YA- 554
094	野球文献史話 ④ 「魔球」完成への苦心	読賣スポーツ [雑誌]	05(07) [072-074]	1952.06.01 —56歳—	東京: 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第4回。 「野球」命名事情/ デイレード・スチールとバントの始め/福島金馬投手の怪腕 など明治20年代の一高野球について	ZY Y 5	YA- 554
095	野球文献史話 ⑤ 一高対外人クラブ戦の前夜	読賣スポーツ [雑誌]	05(08) [071-073]	1952.07.01 —56歳—	東京: 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第5回。 国際試合の始まり、 思わぬ大勝に狂喜/野球専門書の出現など1896年の 一高と外国人チームとの野球試合について	ZY Y 5	YA- 554
096	野球文献史話 ⑥ 新聞にモテた国際試合	読賣スポーツ [雑誌]	05(09) [064-065]	1952.08.01 —56歳—	東京: 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第6回。 くやしがる外人/一高 遂に敗る/敗戦の教訓/用具の値段調べ など明治30年頃 までの日本の野球状況について	ZY Y 5	YA- 554

No.	タイトル	掲載 [分類]	巻(号)[頁]	発行年月日 —年齢—	発行者	内容	所蔵	
							野球殿堂	国会図書館
097	野球文献史話 ⑦ 生命がけの一高式野球	読賣スポーツ [雑誌]	05(10) [071-073]	1952.09.01 —57歳—	東京： 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第7回。 名著「野球」のこと/ 最初の総合雑誌「運動界」/学生野球の沿革など 明治30年代の日本野球状況について	ZY Y 5	YA- 554
098	野球文献史話 ⑧ 用心棒つきの少年野球	読賣スポーツ [雑誌]	05(11) [117-119]	1952.10.01 —57歳—	東京： 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第8回。 一高の不正用球事件/ これが秘法の真相/荒っぽかった少年野球など 明治30年代の日本の野球状況について	ZY Y 5	YA- 554
099	野球文献史話 ⑨ 一高盛衰史の1ページ	読賣スポーツ [雑誌]	05(12) [071-073]	1952.11.01 —57歳—	東京： 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第9回。 一高の王座に暗い影/ 天才守山投手の出現/四球敬遠戦法の元祖は? など 明治30年代頃の日本の野球状況について	ZY Y 5	YA- 554
100	野球文献史話 ⑩ 早慶大学台頭す	読賣スポーツ [雑誌]	05(13) [095-097]	1952.12.01 —57歳—	東京： 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第10回。 投手の受難時代/ 変則的投球/早慶台頭の原因/四、一高の凋落など 明治30年代後半頃の日本の野球状況について	ZY Y 5	YA- 550
101	野球文献史話 ⑪ 生きている『野球虎の巻』	読賣スポーツ [雑誌]	06(01) [111-113]	1953.01.01 —57歳—	東京： 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第11回。「野球年報」の功績/ 愛知一中と「野球使用」/早大の米国遠征と 「最近野球術」など明治30年代後半の野球状況について	ZY Y 6	YA- 550
102	野球文献史話 ⑫ 早慶應援合戦始末記	読賣スポーツ [雑誌]	06(02) [111-113]	1953.01.05 —57歳—	東京： 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第12回。「突如、応援隊の出現」/ 河野のディレード・スチール/ついに試合中止など 明治30年代後半頃の日本の野球状況について	ZY Y 6	YA- 550
103	野球文献史話 ⑬ てんやわんや 外人チーム初来訪	読賣スポーツ [雑誌]	06(03) [111-113]	1952.02.05 —57歳—	東京： 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第13回。 入場料徴収第一号/ ゴルフ・スウィング論の提唱/なぐられたファンなど 明治40年代の野球状況について	ZY Y 6	YA- 550
104	野球文献史話 ⑭ 明大台頭のうら話	読賣スポーツ [雑誌]	06(04) [111-113]	1953.03.01 —57歳—	東京： 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第14回。 野球創始についての 論争/大隈さんの珍始球式/明大野球部を創立 など 明治40年代の日本の野球状況について	ZY Y 6	YA- 550
105	職場野球の草分け時代 明治五年から二十三年ごろの話	月刊労働 [雑誌]	04(04・05) [36-37,42]	1953.04.01 —57歳—	東京： 日本労政協会	1872年にホーレス・ウィルソンが学生たちに 野球を教えたことや平岡瀬が鉄道関係者などに 野球をひろめた話など	—	YA- 1039
106	野球文献史話 ⑮ 野球害毒論の提唱	読賣スポーツ [雑誌]	06(06) [122-125]	1953.04.01 —57歳—	東京： 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第15回。 急先鋒の新渡戸博士/ 大勢占めた害毒論/天狗クラブの活躍/信念の人 押川春浪 など明治40年代の野球状況について	ZY Y 6	YA- 550
107	近代打法私見	スポーツ毎日 [新聞]	06(18) [09面]	1953.04.25 —57歳—	東京： 毎日新聞社	「毎日スポーツ」紙に掲載された森秀雄の随想 「重心のコツ」への反響として寄稿した評論	NS Ma 6	YB- 1060
108	野球文献史話 ⑯ 両区に跨る本壘打 用語も奇々黒船時代、	読賣スポーツ [雑誌]	06(07) [064-065]	1953.05.01 —57歳—	東京： 読賣新聞社	野球史研究の代表作の第16回。 スピーカーの妙技/ 芝一麻布間の本壘打/史上まれな珍事件など明治40年代 から大正初期の日本の野球状況について	ZY Y 6	YA- 550

No.	タイトル	掲載 [分類]	巻(号)[頁]	発行年月日 —年齢—	発行者	内容	所蔵	
							野球殿堂	国会図書館
109	神宮球場の旋風児	スポーツ毎日 [新聞]	06(22) [05面]	1953.05.16 —57歳—	東京：毎日新聞社	砂押監督が率いる立教大学野球部の練習風景や活躍などについて書いた随筆	NS Ma 6	YB- 1060
110	野球文献史話 ⑰ 法政大学台頭す	読賣スポーツ [雑誌]	06(08) [064-065]	1953.06.01 —57歳—	東京：読賣新聞社	野球史研究の代表作の第17回。 三大学リーグ出来る／空前の強打者「趙子倫」など 大正初期の日本の野球状況について	ZY Y 6	YA- 550
111	野球文献史話 ⑱ 野次と応援歌	読賣スポーツ [雑誌]	06(09) [064-065]	1953.07.01 —57歳—	東京：読賣新聞社	野球史研究の代表作の第18回。`着眼凡ならぬ、野次／ 一高・三高の応援合戦／初期の早慶応援歌 など 明治期から大正期にかけての野球の応援について	ZY Y 6	YA- 550
112	野球文献史話 ⑲ 野球と文学	読賣スポーツ [雑誌]	06(10) [056-057]	1953.08.01 —57歳—	東京：読賣新聞社	野球史研究の代表作の第19回。`野球狂、の子規／ 微苦笑の川柳 など野球を題材にした文学について	ZY Y 6	YA- 550
113	外野席から審判へ	スポーツ毎日 [新聞]	06(41) [4面]	1953.09.26 —58歳—	東京：毎日新聞社	外野席から見た球審の投球判定の問題点などを 指摘した随筆	NS Ma 6	YB- 1060
114	バッティング論 近代打法と早稲田式	スポーツ毎日 [新聞]	06(47) [8面]	1953.11.07 —58歳—	東京：毎日新聞社	「近代打法私見」の続編ともいうべき 打撃理論に関する評論	NS Ma 6	YB- 1060

# ◎人々が見た野球人・齋藤三郎

No.	タイトル	著者	掲載 [分類]	巻(号) [頁]	発行 年.月.日	内容	所蔵	
							野球殿堂	国会図書館
001	関東実業野球大会	飛田穂洲	野球界 [雑誌]	10(01) [118-123]	1920.01.01	齋藤三郎が所属した「日曜クラブ (明星倶楽部の前身)」の試合結果など	登録番号 100009232	館 雑35-83
002	美津濃主催 萬朝報後援 東京実業野球大会開催	野球界 編集部	野球界 [雑誌]	11(15) [086-087]	1921.12.01	第十回東京実業野球大会の模範試合に「三部」の 代表となり三塁手として出場した記載がある	登録番号 100009237	館 雑35-83
003	▲玉澤主催 関東実業野球大会▲ 戸塚対明星優勝戦	野球界 編集部	野球界 [雑誌]	12(01) [巻頭トビラ写真]	1922.01.01	巻頭トビラのなかに齋藤の打撃写真が 掲載されている	登録番号 100009238	館 雑35-83
004	全国実業野球團 評判記	浦村常三	野球界 [雑誌]	12(04) [088-091]	1922.03.01	関東実業野球協會の関東実業倶楽部争覇戦大会 の記事で「明星倶楽部」についての記述がある	登録番号 100009238	館 雑35-83
005	戸塚に集る 野球團の群れ	牛込 ホワイト生	野球界 [雑誌]	12(04) [123-124]	1922.03.01	「●明星倶楽部」の記述に「投手齋藤も かなりのコントロールあり」とある	登録番号 100009238	館 雑35-83
006	演劇界チーム リーグ戦	同人記	野球界 [雑誌]	14(12) [129]	1924.09.01	新國劇などが参加した演劇関係者野球大会の報告 優勝戦の「五回に新國劇が走者満塁で齋藤犠飛を 中堅に打つて一点を勝ち越す。」などとある	登録番号 100009421	館 雑35-83
007	◇前略御免下さい。	【無題・無記名 の投稿】	野球界 [雑誌]	16(05) [158]	1926.04.01	齋藤三郎が書いた「新國劇野球部關西轉戦記」 「野球界」16(01)に対する反論	登録番号 100009426	館 雑35-83
008	筋書 早慶戦時代	新國劇	新國劇 本郷座 昭和四年七月 興行筋書 [観劇用資料]	[006-010]	1929.07.00	「早慶戦時代」のあらすじ など観劇用の参考資料	——	調査中
009	早慶戦時代 (本郷座七月狂言)	多田鐵雄 (編輯・發行)	演藝と映畫 [雑誌]	04(08) [10枚目]	1929.08.01	「早慶戦時代」の舞台写真と解説がある	——	日本近代 文学館 所蔵番号 M0229075
010	本郷座の新國劇	仲木貞一	演藝畫報 [雑誌]	23(08) [043-045]	1929.08.01	「早慶戦時代」の演劇としての評価を述べて いる	——	YA5- 1262
011	【映画】早慶戦時代 マキノ現代映畫	小川久嗣 (編輯・發行)	淺草電氣館 ニュース [雑誌]	01(50) [001-005]	1929.11.15	映画「早慶戦時代」原作・齋藤三郎/ 監督・川浪良太/脚色・八田尚之/ 撮影・石野誠三 とある	——	調査中
012	筆者について	一記者	東京日日新聞 [新聞]	(21770) [朝刊13面]	1937.03.06	「本朝`野球學、事始め」の連載にあたり 筆者の齋藤三郎を紹介したもの	——	YB-6

No.	タイトル	著者	掲載 [分類]	巻(号) [頁]	発行 年.月.日	内容	所蔵	
							野球殿堂	国会図書館
013	東京府 齋藤三郎	日本古書通信社 編輯部	日本蒐書家名簿 昭和十三年版 [書籍]	[024]	1938.06.29	齋藤三郎の収集対象として「野球文献一切 及明治大正之文學」とある	—	D 730-192
014	野球展出品目録 (順序不同) 齋藤三郎殿出品	土岐桂一郎	創始百年記念 野球展覧會誌 [書籍]	[003-005]	1940.12.25	齋藤三郎殿出品として齋藤が「展覧会」に 出品した書籍などの一覧が記載されている	請求記号 H01 登録番号 I00005632	d 783.7- H29ウ
015	野球思ひ出帖 三	サトウ・ハチロー	青春野球手帖 [書籍]	[080-126]	1949.04.20	「新國劇」の野球部で齋藤が主将兼投手、 サトウ・ハチローが捕手であったことなど	請求記号 H9 登録番号 I00004026	d 児78-S-1
016	編集後記	M 生	早稲田大学 野球部五十年史 [書籍]	[541-543]	1950.03.25	齋藤三郎氏から同様贈られた同氏蔵書五冊は 貴重な文献として、直ちに本史の編纂上に多大の 便宜を與えられたと云うべく、感謝に堪えないとある	請求記号 H2.2 登録番号 I00001836	FS35- 20
017	Saburo Saito, an Authority on Japanese baseball, has started a movement to designate as a “cultural landmark” the place in Tokyo where the first game was reported to have been played 80 years ago.	【無記名】	Daily News (Los Angeles) [米国新聞]	[朝刊 46面]	1951.12.13	齋藤三郎が80年前に最初の野球試合が行われた 東京の地を「文化のランドマーク」に指定する活動を はじめたなどと書かれた英字新聞の記事 <a href="https://cdnc.ucr.edu/?a=d&amp;d=SNB19511228-01.1.4&amp;srpos=3&amp;e=-----en--20--1--txt-txIN-%22SABURO+SAITO%22-----">https://cdnc.ucr.edu/?a=d&amp;d=SNB19511228-01.1.4&amp;srpos=3&amp;e=-----en--20--1--txt-txIN-%22SABURO+SAITO%22-----</a>	—	{CALIFORNIA DIGITAL NEWSPAPER COLLECTION}
018	Memorialize Site Where an American Teacher Taught Tokyo Boys How to Play Baseball	【無記名】	Shin Nichibei (Los Angeles) [米国新聞]	[朝刊 04面]	1951.12.28	「アメリカ人教師が東京の少年たちに野球を教えた記念碑」 の見出しで齋藤三郎が東京の中心部近くの場所に記念碑を 建てる提案をしていると書かれた英字新聞の記事 <a href="https://cdnc.ucr.edu/?a=d&amp;d=DNLA19511213.1.46&amp;srpos=6&amp;e=-----195-en--20--1-byDA-txt-txIN-%22Horace+Wilson%22-----">https://cdnc.ucr.edu/?a=d&amp;d=DNLA19511213.1.46&amp;srpos=6&amp;e=-----195-en--20--1-byDA-txt-txIN-%22Horace+Wilson%22-----</a>	—	{CALIFORNIA DIGITAL NEWSPAPER COLLECTION}
019	にほん・やきゅう・ぶんけん・かいだい [日本野球文献解題]	野口岩三郎	体育書解題 [書籍]	[220]	1953.04.25	『日本野球文献解題』について 「洵に汗の結晶たる貴重な文献」との解説がある	A01 N	d 780.31- N894†
020	私の打法感 =齋藤三郎氏に答う=	森秀雄	スポーツ毎日 [新聞]	06(23) [朝刊 04面]	1953.05.30	随想「重心のコツ」へに寄せられた 齋藤三郎の指摘についての補足など	NS Ma 6	YB- 1060
021	御出品に関する ご回答	木村毅	野球体育博物館 寄贈意向調査 [郵便はがき]	野球殿堂博物館 所蔵資料	1959.04.15	野球体育博物館(今の野球殿堂博物館)開館時の 寄贈品意向調査への回答として「齋藤三郎君が野球文献の コレクションとしては日本一豊富なものをもっています」とある	調査中	—
022	岡目八目四十年 野球に半生を 捧げた人 [著述業] 齋藤三郎	「週刊野球」 編集部	週刊野球 [雑誌]	01(08) [019]	1959.06.03	「野球のフェア・プレーの精神と、石川啄木が世の中の 矛盾を悲感して、フェアなものを熱望した精神に共通性を見出し、それに共感して今日まで過ごして来た。」とある	登録番号 I00011172	Z31- 357
023	強化したチーム 一時はプロの話も	俵藤丈夫	讀賣新聞 [新聞]	(30299) [夕刊 05面]	1961.03.06	「よみうり演芸館」967回、商業演劇「新国劇」編 (17)のなかで齋藤の写真と野球の思い出を紹介	—	YB- 41
024	文献資料	野球体育 博物館	事業報告 [書籍]	[003-020]	1961.00.00	齋藤三郎の没後に寄贈された 書籍・雑誌などの目録が記載されている	調査中	—

No.	タイトル	著者	掲載 [分類]	巻(号) [頁]	発行 年.月.日	内容	所蔵	
							野球殿堂	国会図書館
025	在日外国人教師の遺跡巡礼(5)	手塚竜麿	英語と英文学 [雑誌]	(87) [012-013]	1963.06.01	Frederick W. Strangeのなかで齋藤三郎の「本朝`野球學、事始め」を参考にしている	—	Z12-218
026	野球体育博物館	広瀬謙三	日本古書通信 [雑誌]	28(10) [001]	1963.10.15	スポーツ文献の収集者のひとりとして齋藤三郎をとりあげている	—	Z21-160
027	壺中庵主通さんを偲ぶ	磯部鎮雄	本の虫 [雑誌]	(02) [039-041]	1971.11.10	齋藤三郎の略歴や回想が書かれている 「目白の下宿に引籠って、コソコソ野球と啄木文献の原稿など書いていた」などとある	—	Z13-3962
028	スポーツ文献 解題	木村毅	明治文化資料叢書 第10巻 スポーツ篇 [書籍]	10 [003-010]	1972.09.15	齋藤三郎著『日本 野球文献解題』についての解説など	調査中	館 081.6-M4482
029	「野球文献史話」について	君島一郎	日本野球創世記 [書籍]	[187-189]	1972.11.30	齋藤三郎との初対面の印象や野球史研究の功績を高く評価したもの	請求記号 H2 登録番号 100001337	d FS35-59
030	在京外人教師の遺跡巡礼	手塚竜麿	日本近代化の先駆者たち [書籍]	[304-332]	1975.11.25	「F・ストレンジ」のなかで齋藤の「本朝`野球學、事始め」を参考にする	—	d GB415-29
031	日本野球文献解題*	木下秀明 能勢修一 木村吉次	体育・スポーツ書解題 [書籍]	[404]	1981.01.24	解題に「少年時代の野球への報恩の気持ちで15年来収集してきた野球に関する本を解説したもの」とある	所蔵あり	館 FS1-8
032	ルールを通して見た明治期日本における野球理解-明治16年から同33年まで-	渡辺融	「体育学紀要」 東京大学教養学部紀要 [雑誌]	(17) [001-031]	1983.03.31	『日本 野球文献解題』や齋藤三郎の野球史研究の価値について述べる	調査中	Z7-294
033	「野球」の名付け親 中馬庚伝 26子規は知らなかった?	城井睦夫	南日本新聞 [新聞]	[朝刊 16面]	1988.02.07	1987年12月から「南日本新聞」に連載した記事の第26回のなかで齋藤三郎についてとりあげている	—	YB-152
034	熱涙と凱歌 早慶戦応援団秘史 第6回 馬上指揮の疑問	横田順彌	季刊ベースボール・マガジン [雑誌]	12(03) [127-133]	1988.07.01	1906年の早稲田と慶応の試合をめぐるトラブルに関する記述のなかで齋藤三郎について述べている	ZB B 12	Z11-852
035	「野球」命名事情と子規-「野球文献史話」が語る	城井睦夫	「野球」の名付け親・中馬庚伝 [書籍]	[096-098]	1988.11.30	1987年12月から1988年3月まで「南日本新聞」に連載したものを本にしたなかの一章で齋藤三郎について述べる	請求記号 H2.8 登録番号 100001040	GK142-E13
036	2 プロ野球第二号は `天勝野球団` これも関東大震災で解体	東田一朔	プロ野球誕生 前夜 [書籍]	[024-028]	1989.01.20	「新国劇の齋藤投手は早稲田の寿司屋の職人で、」「新国劇に引っ張られ、野球のない時は大道具をやっていた」との記述がある	請求記号 H2 登録番号 100001317	KD962-E84

No.	タイトル	著者	掲載 [分類]	巻(号) [頁]	発行 年.月.日	内容	所蔵	
							野球殿堂	国会図書館
037	地獄の資料館① 資料はやっぱり 現物にあたれの巻	横田順彌	本の雑誌 [雑誌]	14(05) [084-087]	1989.05.01	齋藤三郎を例に正確な資料調査の 難しさを書いたもの	—	Z21- 828
038	馬上指揮の疑問	横田順彌	早慶戦の謎 —空白の十九年 [書籍]	[138-147]	1991.07.20	「季刊ベースボール・マガジン」誌に連載したものを まとめた単行本のなかの一部	請求記号 H9 登録番号 I00004422	FS35- E726
039	わが資料探索の日々 早慶戦を追跡せよ 今月買った本	横田順彌	探書記 [書籍]	[008-025, 059-063]	1992.12.10	「わが資料探索の日々」など雑誌に 連載したものを収録した単行本	—	UM51- E11
040	齋藤三郎 —考証確かな球史家は 啄木研究もエース級	横田順彌	朝日ワテママガジン (20世紀ニッポン 異能異才100人) [書籍]	(17) [072-073]	1993.11.05	齋藤三郎の経歴と「野球史研究」や「啄木研究」の 功績を紹介したもの	—	GK13- E853
041	土蔵の中の野球史研究 『齋藤三郎』	横田順彌	彷徨月刊 [雑誌]	10(01) [017-019]	1993.12.25	齋藤三郎の「野球史研究」や経歴などを 調べた短い評伝	—	Z21- 1473
042	正吾 獨り語り 新国劇とともに	島田正吾	アサヒ グラフ [雑誌]	(3850) [011]	1996.02.23	尾久球場で撮影の新国劇野球部の写真が掲載 (齋藤三郎のユニフォーム姿)	—	Z23-5
043	「戦前の日本野球映画を語る」 清水晶 早慶戦全盛時代の野球映画	清水晶 田沼雄一	日米野球映画 キネマ館 [書籍]	[240-244]	1996.10.14	映画「早慶戦時代」についての記述がある	請求記号 H9 登録番号 I00004190	KD651- G80
044	特集 対談 明治「巨人」曼陀羅 人材輩出装置 明治時代の魅力	紀田順一郎 横田順彌	歴史読本 [雑誌]	42(06) [026-040]	1997.06.01	「アカデミズムの限界」のなかで 齋藤三郎が「正當に評価されていない」ことなどを 語り合っている	—	Z8- 442
045	齋藤三郎 野球史研究の第一人者 にして啄木研究のエース	長山靖生	歴史読本 [雑誌]	42(06) [210]	1997.06.01	齋藤三郎の「野球史研究」や 「啄木研究」などを紹介したもの	—	Z8- 442
046	齋藤三郎 — 知の清流	弘田正典	歴史読本 [雑誌]	44(13) [174-175]	1999.11.01	「聞き書き 新選組秘話 綾瀬村の近藤勇」の解題 齋藤三郎の野球史研究などについて書いたもの	—	Z8- 442
047	第6章 その後の 野球小僧たち	坂上康博	にっぽん 野球の系譜学 [書籍]	[169-178]	2001.07.25	齋藤三郎の「少年の日の追憶」が1939年頃の 「野球の国家統制」への「異議申し立てであり、 野球の自由をめぐる闘いの一翼を担うもの、 と読むことができる」とある	請求記号 H2 登録番号 I00001356	FS35- G1033
048	★【日本野球文献解題】	堀俊明	野球本国記：県別 郷土野球図書解題 ：明治期～平成十 六年度. 上 [書籍]	[006]	2010.08.09	齋藤三郎の『日本野球文献解題』について 「本書は数ある野球書の中でも特異な存在で、 野球書誌というか野球書の解説書である。」とある	所蔵あり	FS1-J6

No.	タイトル	著者	掲載 [分類]	巻(号) [頁]	発行 年.月.日	内容	所蔵	
							野球殿堂	国会図書館
049	知ってほしいこんな資料[もの](77) 斎藤三郎氏寄贈の 少年世界競争双六[すごろく]	新美和子	Newsletter [新聞]	21(04) [006]	2012.01.25	齋藤三郎の寄贈品や功績を紹介した内容で 「日本野球の伝来は明治5年」というのは、斎藤氏が はじめて唱えた説といわれています。とある	所蔵あり	Z71- C427
050	日本初の野球リーグ、 日本初の有料試合	永田陽一	ベース・ルースは、 なぜ甲子園でホーム ランを打てなかった のか[書籍]	[019]	2019.12.24	「日本への野球伝来を1872年と位置づけるなど、 日本野球史研究の骨格をつくった斎藤三郎」とある	請求記号 H2 登録番号 000001108	KD962- M113
051	こんにちは図書室です 『日本野球文献解題』と図書室の蔵書	小川晶子	Newsletter [新聞]	30(02) [005]	2020.09.25	『日本野球文献解題』についての解説と 齋藤三郎の野球史研究を高く評価した内容	所蔵あり	Z71- C427

◎主な参考文献

『齋藤三郎著作目録』(弘田正典・2008) < <http://koushien.s100.xrea.com/yakyuubunken-saitousaburou/saitousaburoumokuroku.pdf> >

- ・国立国会図書館サーチ ※国立国会図書館が提供する書誌データの検索サービス < <https://ndlsearch.ndl.go.jp/> >
- ・CiNii Research 国立情報学研究所 ※大学図書館の本をさがす < <https://ci.nii.ac.jp/books/> >
- ・Googleブックス ※Googleが提供する書籍の全文検索サービス < <https://books.google.co.jp/> >
- ・野球殿堂博物館 図書室 蔵書検索(OPAC) < <https://baseball-museum.or.jp/library/opac/> >
- ・国立国会図書館デジタルコレクション: National Diet Library Digital Collections < <https://dl.ndl.go.jp/> >

※野球殿堂博物館図書室の資料は 館外貸出をしていません

また 資料保存のため閲覧や複写ができない場合もありますので 所蔵・閲覧方法など 必ず事前確認のうえ ご利用ください

※国立国会図書館・都道府県図書館・市区町村図書館・大学図書館 その他の所蔵先についても所蔵・閲覧方法など

必ず事前に確認のうえ ご利用ください

みなさまのご意見 ご感想 新たな情報などもお待ちしております  
最後まで お読みいただき 誠にありがとうございました

2024(令和06)年04月11日

著者:弘田正典(野球史研究)

発行:スポーツ文献社